

宇宙開発の現状報告

(平成 23 年 10 月 26 日(水曜日) ~ 平成 23 年 11 月 1 日(火曜日))

平成 23 年 11 月 2 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発に関する国内の動向

- 温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」(GOSAT)による観測データを用いた全球の月別・地域別の二酸化炭素吸収排出量の推定について
環境省、独立行政法人国立環境研究所、及び JAXA は、温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」による観測データと地上観測データを用いて、全球の月別・地域別の二酸化炭素吸収排出量の推定及び推定結果の不確実性(推定誤差)の算出を行った。この結果、「いぶき」のデータを導入することで、従来の地上観測データのみから算出される推定値における不確実性が低減されることが示されたと、JAXA は 10 月 28 日(金曜日)に発表した。本研究成果は、10 月 29 日に日本気象学会のオンライン論文誌「SOLA」に掲載された。
- 「あかつき」の近日点における軌道制御の実施について
11 月 1 日(火曜日)、JAXA は、金星探査機「あかつき」の今後の金星再会合に向け、近日点における姿勢制御用スラスタ(RCS)による第 1 回軌道制御を 11 月 1 日 13 時 22 分(日本時間)から約 10 分間実施したと発表した。
今後は取得したテレメトリデータの解析を進めるとともに、11 月 10 日に計画している第 2 回軌道制御に向けた軌道決定を進めていく予定。

宇宙開発に関する海外の動向

- デルタロケットによる地球観測衛星等の打上げに成功 【米】
10 月 28 日(金曜日)9 時 48 分(世界標準時、以下同じ)、米 United Launch Alliance(ULA)社はバンデンバーグ空軍基地よりデルタ 2 ロケットを打ち上げ、NASA と米海洋大気庁(NOAA)の共同ミッションである国家極軌道環境衛星システム(NPOESS)の準備プロジェクト衛星「NPP」、及び NASA の第 3 回ナノサテライト教育打上げ(Educational Launch of Nanosatellite:ELaNA)プロジェクトに選定された 6 機の小型衛星の所定の軌道投入(太陽同期軌道)に成功した。
- ソユーズロケットによるプログレスの打上げに成功 【露】
10 月 30 日(日曜日)10 時 11 分、ロシアは、バイコヌール宇宙基地からソユーズ U ロケットを打ち上げ、ISS への補給物資を搭載したプログレス補給船の所定の軌道投入(ISS 軌道)に成功した。ISS とのドッキングは、11 月 2 日(水曜日)11 時 40 分の予定。なお、本打上げは、前回のプログレス打上げ失敗以来、最初に行われたプログレス補給船の打上げとなる。
- 長征ロケットによる無人宇宙船の打上げに成功 【中】
10 月 31 日(月曜日)21 時 58 分、中国は酒泉衛星発射センターより、長征 2F ロケットを打ち上げ、無人宇宙船「神舟 8 号」の所定の軌道投入(低軌道)に成功した。神舟 8 号とドッキングターゲットの宇宙実験室「天宮 1 号」との同国初のランデブー・ドッキング試験は 2 回予定されており、1 回目は打上げから 2 日後に、2 回目は最初のドッキングから 12 日後に実施される予定。